



ペテロ

2019年9月1日発行
(毎月1回1日発行)

カトリック谷山教会

891-0113
鹿児島市東谷山2-33-13

TEL 099-268-2084
FAX 099-284-5738

E-Mail: taniyama-cc@lagoon.ocn.ne.jp URL: <http://www5.ocn.ne.jp/~tycc/>

発行人： 頭島 光 神父 編集委員： 太田 勇二郎 岸誠之助

「あなたも 招かれている」

9月は日曜日が5回あります。福音は5週ともすべてルカから取られています。14章に始まり16章まで続きます。もし聖書を手にとり読む機会があれば、是非この3章分続けて読んでみてはいかがでしょうか。何か新しい気付きや発見があるかもしれません。人間が動物と決定的に違う事があるとすれば、それは意識の力です。人間はこの意識の力をつかって、自らを内省し、反省して回心することができるのです。この力を使えない人が増えています。心沈めて冷静に、落ち着いて、物事を見つめ直す、まして自らをどうして振り返らなくなったのでしょうか？

◆招き

中野司教さまはシノドス開催の準備を始めました。教会の3本柱を「集まり、交わり、派遣」とされています。教会に集められた私たちは、神の招きに応えたからです。神様のこの招きに応えようとすると、その戸口は実に狭くなっています。気付いた時には閉まっていた。あなたはどうしますか？ 気づいてからでは遅い、ならばその狭くて苦しい戸口でも入っていけば良かったのです。招きは今も変わらず続いています。まだ戸口は開いているでしょう。それを見出したら、わき目も振らずに戸口を開けて、その向こうで待っておられるイエス様と会いましょう。

◆イエスの弟子

私たちは弟子たち同様にイエス様を信じてこの通り従っています。イエス様の口からでる神の言葉を聞いています。それを聞くだけでなく実行するのであれば、勿論、弟子とは言えません。弟子である限り、あのペトロのようにすべてを捨てて、自分の命さえも捨てる覚悟が必要です。でもできるのでしょうか？ とてもそれは無理です、と正直になることのほうがいいのかもしれませんが。あの放蕩息子は「私はあなたの息子と呼ばれる資格は

ない」と謝りつつ、お父さんの元に戻りました。その回心の心だけは忘れないように。

◆忠実な僕

忠実な心を保つことは結構難しいと思います。人は弱い者だから、最後までやり通すことなんて所詮無駄なことかと思ったりします。しかし、何とかして少しでも神の領域にあずかりたい、と思うのは正しいことです。賜物は、そうした弱き心の人のためにと用意されているからです。たとえ、目が眩んで疾しい人間であることから抜け出られなくとも、神は助け舟を出して待っておられるお方からです。私には何もできません。しかし神には

おできになるのですから。

◆宴

神様は私たちと一緒にの食事をとりたいのです。だから私たちを宴席へと招いておられます。神様が私たちに交わり持ちたいと願っておられるのです。ところが、私たちが神様から離れて行ってしまふのです。そのどうしようもない罪の淵から、私たちは何とかして、父の元に戻るべきです。そこには本当の安心と平和、赦しあいの愛と喜びがあるからです。





今月の聖人から： 9月21日

マタイ使徒福音記者

四つの福音書のうち、最初の福音書を書いたのはマタイで、自分の仲間のユダヤ人のために、当時のユダヤ社会で使われていたアラマイ語を使って分かり易く書き記したのであった。救い主を礼拝するためにやって来た最初の非ユダヤ人、すなわち東方の学者たちについても彼だけが記している。また、山上の説教についても、イエズスの言葉を順序良くまとめたのはマタイであった。

マタイはキリスト教の信仰を広め、そして守る強い組織の発達にも力を尽くした。正しい道を踏み外すキリスト信者に対しては、四人の福音史家のなかでも、最も大きい関心を示している。事実「教会」という言葉を使用するのは、マタイ福音書だけである。

マタイが何時どこで、どのようにして亡くなったのかは、知られていない。しかしある伝承によると、彼はエチオピアで殉教したと伝えられている。

Taniyama CC NEWS

レジオ・マリエからのお知らせとお願い

現在 10 名の会員と 1 名の準会員が活動しています。毎週水曜日の 14 時から集会を開き、お祈りや活動報告・今後の活動計画について話し合っています。主な活動としては、病人訪問（神父様をお連れしてご聖体を受ける）や洗濯（御ミサで使用するふきん等）です。復活祭やクリスマスのカード作り、お葬式の手伝い等も行っています。一緒にお手伝い、お祈り、語りたい方々は、どうぞレジオへいらしてください。

去年は、徳之島教会有志の方がレジオを復活させたいと私たちのレジオを訪問されました。その結果、早々に徳之島3教会の合同レジオが立ち上がり、12月初め、谷山レジオ 5 名とお二人の神父様で訪問することが出来ました。

福崎神父様はお元気でした。谷山では、竹笛と三味線でしたが、今はご自分で教会の庭に道場をつくり弓道を楽しんでおられました。次は奄美大島浦上教会、聖心教会の訪問予定です。ご一緒されたい方は大歓迎です（自費）。

レジオの活動費用は、自分たちで積み立てて賄っており、去年はカリタスジャパンや被災地へ僅かですが寄付もできました。

病気や高齢のために私たちの訪問を希望される時は、どうぞご遠慮なくお知らせください。

沈黙すること

典礼の中で沈黙することはとても意味深いものがあります。神からの賜物とかお恵みは目には見えません。肌で感じられるものとも違います。超自然的な事柄、神秘的なもの、いわゆる霊的な事柄は心ないしは魂が震えるようなことです。沈黙の時間を取り深く瞑想に入るまさにそのとき、神は心深く入ってきて、恵みを感じさせてくださるのではないのでしょうか。沈黙は頭も心も空っぽになることです。神の言葉だけ、ご聖体の力だけに集中してみてください。神は必ず恵みをお与えくださいます。



典礼一口メモ



インドネシアとのコラボレーション

この夏、日本のレデンプトル会準管区に希望の光を感じています。レデンプトル会の総長顧問セバスチャン神父様がローマから顧問会議開催のため7月30日、来日され、8月4日、日曜日、私たちの共同体、谷山教会でもボスコ神父様とともにミサを捧げて下さいました。そして、素晴らしく饒舌な日本語で私たちを喜ばせて下さいました。

そもそもインドネシア管区と日本との関わりは、10年ほど前からでしょうか。セバスチャン神父様はかつてのインドネシア管区長であり、そのころから私も彼を知っていました。彼はその後、二人のインドネシア人司祭を派遣することを約束。そこで来日してきたのが、ボスコ神父様とダンディー神父様でした。若いダンディー神父様はインドネシアに帰国し、今は中学校の副校長と学生寮の指導司祭として活躍されています。そして、多くの司祭の卵たちを育てていると聞いています。

一方、ボスコ神父様は今年で来日7年目となり、ようやくこの4月から、正式に谷山教会の助任司祭としての任命を受け、今や教会になくてならない存在となって、信徒たちから信頼と愛をいただいて、大きな助けとなっています。

私は、去る5月、インドネシアのスンバ島で行われた司祭叙階式に参列しました。そのとき、何と五名のレデンプトル会司祭の誕生という大きな感動の時を頂きました。このとき新司祭となった一人、アンジェリーノ・ノベントゥス・ロウワ(オーファン)は、日本に派遣されることがその場で発表されました。日本語習得のため一時、東京修道院にも滞在し、私たちの共同体にも来てくれました



。このようにインドネシア管区とのコラボレーションは大きく進展し、これからは召命の宝庫として日本に宣教師を送

って下さるようお願いばかりです。その期待と喜びも大きく感じるのは、何と来年7月には、17人もの司祭が生まれることになっているからです。是非、その内の何人かでも、日本の福音宣教のために来てくださればと、大きな神さまの導きを感じながら帰ってきました。神に感謝。

(トマス頭島光 神父)

令和元年 谷山教会 9月の予定と祝日表 (9/1~9/30) 西暦2019年

日時	典礼 と 行事	朗読奉仕	掃除	班会等
9月1日 (日)	6:30&9:00 年間第22主日 (被造物を大切に する世界祈願日)	吉留、源元		
2日 (月)	6:30 朝ミサ			
3日 (火)	記念日 聖グレゴリオ1世 6:30 朝ミサ			
4日 (水)	19:00 召命ミサ			
5日 (木)	6:30 朝ミサ			
6日 (金)	19:00 初金ミサ			
7日 (土)	19:00 年間第23主日のミサ		⑥⑦	⑥⑦掃除後教会
8日 (日)	6:30&9:00 年間第23主日 ミサ後 司牧評議会	林、ヘネ		
9日 (月)	6:30 朝ミサ			
10日 (火)	記念日 日本205福者殉教者 朝ミサなし			
11日 (水)	召命ミサなし			
12日 (木)	朝ミサなし			
13日 (金)	記念日 聖ヨハネ・クロスモ司 朝ミサなし			
14日 (土)	祝日 十字架称賛 / 記念日 福者マリア・セ 19:00 年間第24主日のミサ		⑧⑨	⑧⑨掃除後教会
15日 (日)	6:30&9:00 年間第24主日 14:00 結婚式 増田翔さん	岸(は)、岸		
16日 (月)	記念日 聖コルネリオ教皇 聖チ 6:30 朝ミサ			
17日 (火)	6:30 朝ミサ			
18日 (水)	19:00 召命ミサ ミサ後 求道者勉強会IV-1			
19日 (木)	6:30 朝ミサ			
20日 (金)	記念日 聖アンデレ金と同志 6:30 朝ミサ			
21日 (土)	祝日 聖マタイ使徒福音記者 19:00 年間第25主日のミサ		⑩	⑩掃除後教会
22日 (日)	6:30&9:00 年間第25主日 (世界 6:30 朝ミサ	後藤、増田		
23日 (月)	記念日 聖ピオ司祭 6:30 朝ミサ			
24日 (火)	6:30 朝ミサ			
25日 (水)	19:00 召命ミサ			
26日 (木)	記念日 福者カスバル・シュ 6:30 朝ミサ			
27日 (金)	記念日 聖ビンセンチオ・ア 6:30 朝ミサ			
28日 (土)	記念日 聖トマス西と15殉 19:00 年間第26主日のミサ		①	①掃除後教会
29日 (日)	6:30&9:00 年間第26主日 6:30 朝ミサ	村山、ヘネ		
30日 (月)	記念日 聖ヒエロニモ司 6:30 朝ミサ			

奉納は掃除当番班が行う
九月の行事当番は一班

ロザリオの祈り	[毎週(火) 10:00]	3日、10日、17日、24日
レジオ・マリエ	[毎週(水) 14:00]	4日、11日、18日、25日
聖書と教理- I	[毎週(木) 15:00~16:30]	5日、12日、19日、26日
聖体礼拝	[毎週(木) 13:30~14:30]	12日、19日、26日 (5日はサビエルで7:00)
聖書と教理- II	[毎週(金) 9:00~10:00]	6日、13日、20日、27日